

半田市子どもの未来フォーラム

参加費
無料

子どもの貧困は、日常生活の中で見えにくく、気づきにくい。これらを身近なこととして受け止め、子どもたちが明るい未来を描くために地域で何ができるかを一緒に考えてみませんか。

令和2年 **1月26日** (日)

会場：半田市役所
4階 大会議室

13:30-17:00

定員：120名

参加対象：子どもの支援者及び市民 (申込み不要、先着順)

第1部 基調講演

13:30-14:30

テーマ：「地域の居場所づくり」

講師：鈴木 拓将氏

(株式会社矢場とん 代表取締役社長)

休憩

第2部 実践報告

14:40-15:20



テーマ：「居場所としての子ども食堂の実践と意義」

実践報告：はんだ子ども食堂ネットワーク

渥美 隆氏 (緑いきいきルーム)

コメンテーター：野尻 紀恵氏

(日本福祉大学社会福祉学部教授)

休憩

第3部 ワールドカフェ

15:30-17:00

テーマ：「こんな居場所があったらいいな」

ファシリテーター：野尻 紀恵氏

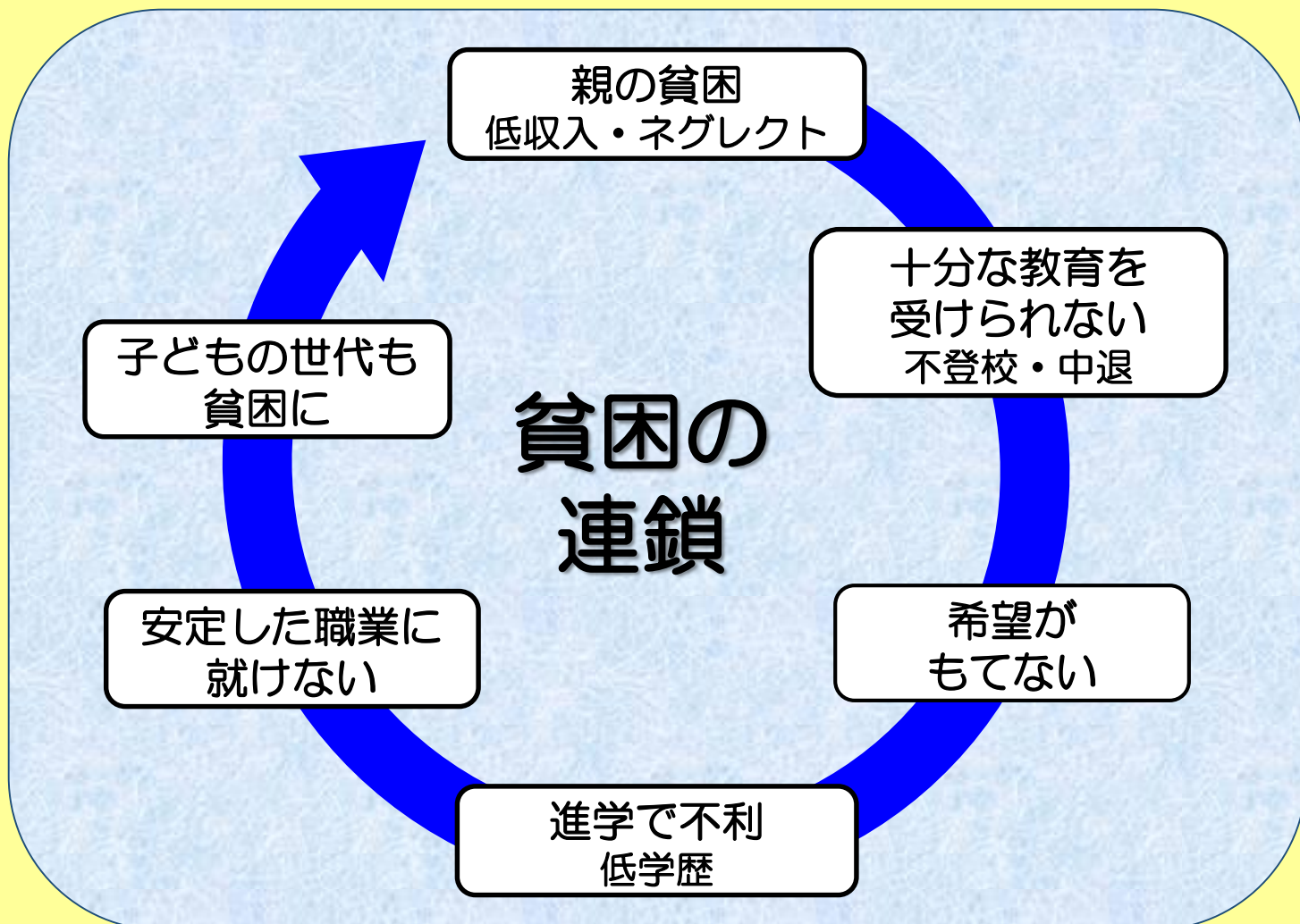
(日本福祉大学社会福祉学部教授)

主催/半田市 共催/半田南ロータリークラブ・はんだ子ども食堂ネットワーク

お問い合わせ 半田市健康子ども部子育て支援課 TEL 0569-84-0657



子どもの貧困 放っておくとどうなるの？



日本の未来を支える人が支えられる側に

子どもの貧困を放置することによって、子ども一人ひとりの将来が閉ざされてしまうだけでなく、「社会の担い手」となるはずの子どもが大人になっても「支えられる側」となってしまうおそれがあります。

日本の豊かさが失われる

少子化による人口減少と子どもの貧困が同時に進行すると、労働力や市場の縮小、社会保障費の増加など、「社会的な損失」につながります。